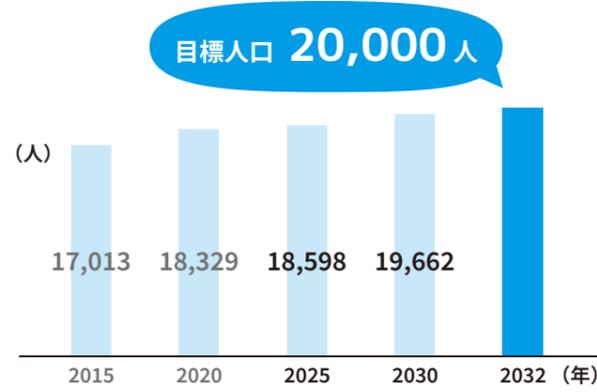


# 8年後の将来都市像（計画の最終目標）

## 「人と地域が輝き、笑顔と躍動感あふれるまち・開成」

町民からの意見で共通して出てきたのは、「安全安心」「助け合う」「みんなに」「居心地がいい」「活気がある」「便利である」「自然・景観」「地域資源」などのキーワードです。これらにまちづくりのキーワードである「オール開成でのまちづくり」「町の更なる発展を目指したまちづくり」「町民の満足度・幸福度を追求したまちづくり」等を踏まえて、町民や行政、町に多様な形で関わる方々などさまざまな主体が集い、ともに支え合いながら、一体となって前進していくために、将来都市像を「人と地域が輝き、笑顔と躍動感あふれるまち・開成」と決めました。



## 将来都市像の実現のために…



### 町民の役割

各人の経験や得意を生かして「じぶんごと」として積極的にまちづくりに参画するとともに、近隣住民と支え合うことができる地域コミュニティのつながりを大切にします。

### 行政（町役場）の役割

質の高いサービスと責任ある経営を基礎に、活発なコミュニケーションによって町民との信頼関係を深めます。また、町民や民間企業など、多様な主体が活躍できる環境づくりを進めます。

# 開成町総合計画とは？

これからの開成町をどのようにしていきたいか目標を立て、その達成のためにやるべきことを定める、町の最も重要な計画です。

今回の計画（第六次開成町総合計画。以下「総合計画」）は、目標となる町のあるべき姿を8年後（令和15年3月）に設定し、どのような町にしていきたいか、そのためには何をすべきなのか、町民からの意見を幅広く集めたり、町民団体の代表らと議論を交わしたりしながら、2年間に渡って策定を進めてきました。

## 計画策定のプロセス

今の開成町をどう考えているか、これからどうなってほしいか、あらゆる年代の町民から意見を集めました。

### アンケート・聞き取り調査

- ①町民意識調査（無作為抽出3,000人）…………… 1,186件
- ②若者アンケート（町内の小・中・高生）…………… 641件
- ③町内活動団体・関係団体に聞き取り…………… 10団体



### まちづくり町民ワークショップ



20歳代から90歳代までの町民延べ66人が集まり、3回に渡って町の未来を語り合いました。



### まちづくり町民集会



町内全14地域の会場で町民の意見を聴き、計192人の参加がありました。



### パブリックコメント

町の重要な計画などをつくる時に広く意見を聴く制度。3件の意見がありました。

### 開成町総合計画審議会

町民団体の代表らが集まり総合計画の内容を議論する会議。全10回開催しました。

### 開成町議会

令和7年1月17日、新たな総合計画の内容が承認されました。

4月から始まる、第六次開成町総合計画の内容が決定しました。

企画政策課 ☎84-0312

# 新たなまちづくりの方針